

2023（令和5）年度 事業計画

葉たばこ生産の状況については、2022年作の廃作募集に伴い耕作農家数・面積が大幅に減少し、産地状況が大きく変化している。また、当財団においても、昨年4月に試験事業を一般財団法人日本葉たばこ技術開発協会から譲り受けるとともに、近年の研修受講者数の減少等を踏まえ、あだたらふれあいセンターの2023年度末廃止を決定する等、事業環境が大きく変化している。

このような状況を踏まえ、2023（R5）度の助成事業については、担い手農家を中心とした足腰の強い生産構造の構築および耕作組合の体質強化等に向けて効果的に実施することとし、試験事業については、引き続き適切な事業運営を実施する。また、講座・研修事業については、ひのくにふれあいセンターを国内葉たばこ研修センターと位置付け、今年度より、あだたらふれあいセンター廃止を踏まえた東日本エリア内での研修開催や、耕作農家の利便性向上に向けたオンライン開催も実施しながら、産地・農家のニーズに適応した研修を実施することとする。

1. 講座・研修事業

（1）たばこ作農家研修

① 基礎講座

② 特別講座

（2）たばこ作リーダー研修

（3）技術指導者養成研修

2. 助成事業

（1）たばこ作近代化促進事業

（2）農業後継者育成活動事業

（3）技術指導事業

(4) 広報紙発行事業

(5) 組合運営合理化対策事業

3. 研究調査事業

(1) 刊行物の発行に対する助成

4. その他助成事業

(1) 受委託共同乾燥施設付帯設備助成

(2) 高架型作業機、畦間作業車更新助成

5. 試験事業

6. 『ふれあいセンター』運営事業（収益事業）